

## ●テーマセッション(80 分)

### 「新しい社会科学のカタチ：出会いからイノベーションを生み出すー」

◎西田貴紀氏(Sansan 株式会社 DSOC 研究員)

永山晋(法政大学 経営学部 准教授)

講演形式

#### [ 概 要 ]

AI・ビッグデータが全盛の時代となった今、あらゆるビジネスや産業がアップデートされるだけでなく、「社会科学」のあり方もアップデートされつつあります。2009 年に「計算社会科学 Computational Social Science」という学問が提唱されました。かつて天体望遠鏡の発明により天文学が大いに発展したように、社会科学においてもビッグデータという「天体望遠鏡」によって、これまで実証できなかつた理論の解明や全く新しい現象の発見が進んできています。

本セッションでは、新しい社会科学とは何かを説明するとともに、

1)イノベーションに関する研究

2)名刺交換ネットワークを活用した研究

の 2 つのテーマで最新の研究をご紹介します。

#### [ 参加者へのメッセージ ]

10 月 19 日(土) 10:30~11:50 開催(D 会場:1-304)

Sansan 株式会社は名刺管理サービスを提供しており、DSOC はそのデータ統括部門です。DSOC では、紙の名刺から構築した類稀なる「出会いのデータベース」を扱い、コンピューターサイエンスのスペシャリストから社会科学分野出身の研究員など多種多様なメンバーで研究開発に取り組んでいます。

「出会いのデータベース」から何がわかるのか？「出会い」がどのように世界を変えていくのか？「出会いのデータベース」がもつイノベーションの可能性をご紹介しながら、AI・ビッグデータが全盛の時代における新しい社会科学のあり方についてご紹介します。